

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 7 月 19 日 (2007.7.19)

【公表番号】特表 2003-500727 (P2003-500727A)
 【公表日】平成 15 年 1 月 7 日 (2003.1.7)
 【出願番号】特願 2000-620453 (P2000-620453)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)
B 4 1 J 5/30 (2006.01)
B 4 1 J 29/38 (2006.01)
G 0 6 F 3/041 (2006.01)
G 0 6 F 3/042 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 W
 B 4 1 J 5/30 Z
 B 4 1 J 29/38 Z
 G 0 6 F 3/03 3 1 0 G
 G 0 6 F 3/03 3 3 0 J

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 5 月 15 日 (2007.5.15)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 インタフェースがドキュメント・データに少なくとも部分的に基づき、前記ドキュメント・データが少なくとも 1 つの識別を示す識別データを含み、前記識別が前記インタフェースのある領域に関連し、前記インタフェースがコード化データを含む、コンピュータ・システムから前記ドキュメント・データを受け取り、表面上に前記インタフェースを印刷するプリンタであって、

前記識別データに少なくとも部分的に基づいて前記コード化データを生成するように構成されたコード化データ生成器と、

前記表面上に前記インタフェースを印刷する印刷機構とを含むプリンタ。

【請求項 2】 インタフェースが、コード化データに加えて可視情報も含み、前記可視情報が、応答データに少なくとも部分的に基づく請求項 1 に記載のプリンタ。

【請求項 3】 コード化データが、領域の少なくとも 1 つの基準ポイントも示す請求項 1 に記載のプリンタ。

【請求項 4】 少なくとも 1 つの基準ポイントが、コード化データ・レイアウトに基づいて決定される請求項 3 に記載のプリンタ。

【請求項 5】 コンピュータ・システムからコード化データ・レイアウトを受け取るように構成された請求項 4 に記載のプリンタ。

【請求項 6】 複数のコード化データ・レイアウトを記憶する記憶手段をさらに含む請求項 5 に記載のプリンタ。

【請求項 7】 コンピュータ・システムから、コード化データ・レイアウトのうちの 1 つを示すレイアウト選択情報を受け取り、かつ

前記レイアウト選択情報を使用して、少なくとも 1 つの基準ポイントを決定する上で使用するため、前記記憶されたコード化レイアウトのうちの 1 つを選択するように構成され

た請求項 6 に記載のプリンタ。

【請求項 8】 コード化データ生成器が、
コンピュータ装置から前記コード化データ・レイアウトのうちの 1 つを示すレイアウト
選択情報を受け取り、かつ

前記レイアウト選択情報に基づいてコード化データを生成するように構成された請求項
6 に記載のプリンタ。

【請求項 9】 コード化データが赤外線インクで印刷された請求項 1 に記載のプリン
タ。

【請求項 10】 コード化データが、それぞれが、領域の識別を示す少なくとも 1 つ
のタグを含む請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載のプリンタ。

【請求項 11】 コード化データが、複数のタグを含み、コード化データ生成器が、
印刷に先立って各タグの位置を確かめるように構成され、前記それぞれの位置が、コード
化データ・レイアウトに基づいて判定される請求項 10 に記載のプリンタ。

【請求項 12】 コード化データ生成器が、コード化データを印刷するのに先立って
、コンピュータ装置からコード化データ・レイアウトを受け取るように構成された請求項
11 に記載のプリンタ。

【請求項 13】 タグの各々が、
そのタグの相対位置を定義する第 1 識別データと、
その領域を識別する第 2 識別データとを含む請求項 10 に記載のプリンタ。

【請求項 14】 表面が、基体によって定義される請求項 1 に記載のプリンタ。

【請求項 15】 基体が、層状である請求項 14 に記載のプリンタ。